

2022年10月28日

首都圏のストックヤード機能の中核として市場競争力を発揮 当社グループ首都圏最大の「関東物流センター」全工事が完了

ニュースポイント

ナイス株式会社（本社：横浜市鶴見区、社長：杉田 理之）がかねてより進めておりました「関東物流センター」（埼玉県入間郡越生町）の第2期工事が竣工し、同物流センターにおける全工事が完了いたしましたので、お知らせいたします。

「関東物流センター」は、当社グループにおける首都圏最大の物流センターで、首都圏における物流体制の再構築及び強化に向けて、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の開通に伴い大幅に利便性が向上した埼玉県入間郡越生町に約12,500坪の敷地を取得し、第1期工事を経て2019年3月に開設いたしました。

このたび竣工した第2期工事は、設計監理及び施工をヤマダホールディングスグループの株式会社ワイ・ジャスト様にお願ひし、2021年5月12日付「中期経営計画の策定について」及び2021年5月21日付「『関東物流センター』第2期工事の再開及び首都圏物流網再構築に関するお知らせ」にて開示いたしました通り、既存の1棟に加え、2棟の倉庫を新設したものです。同センターでは、首都圏物流におけるストックヤード機能の中核として、首都圏全体を見据えた木材製品の保管を集約し、市場競争力及び収益力の強化を目指します。また、木材製品のアッセンブル機能などを新たに付加することで、プレカット工場等への広域配送における優位性を示すとともに、更なるサービスの向上を図ってまいります。

「関東物流センター」の全工事が完了したことに伴い、10月28日には関係者19名の参列のもと、竣工式を執り行いました。

今後は、東京外かく環状道路（外環道）に近接して利便性が高く、現場配送機能の中核である「越谷物流センター」（埼玉県越谷市）について、倉庫の複層化等の建て替え工事を実施して機能を強化し、大手ビルダーとの取引拡大を図ってまいります。これにより、首都圏における物流センターを機能的に配置することで、首都圏物流体制の更なる強化を目指してまいります。

当社は引き続き、首都圏をはじめ全国の物流拠点について、効率的な物流網の再構築を図ることで、取引先様に対するサービスの質を向上させるとともに、持続的な成長と更なる企業価値の向上を実現してまいります。



【関東物流センター 概要】

所在地：埼玉県入間郡越生町大谷 352 番地
敷地面積：41,347.12 m²（約12,500坪）

関東物流センター全景（写真左2棟が今回新設の倉庫）



10月28日に行われた竣工式の様子



施工会社の(株)ワイ・ジャスト様へ感謝状を贈呈



竣工式には関係者19名が参列



新設倉庫内にある、木材をアイテム別に保管するラック

◇第2期工事 概要

構 造：鉄骨造 平屋建て (2棟)

建築面積：2,789.44 m²

3,400.59 m²

設計監理：(株)ワイ・ジャスト

施 工：(株)ワイ・ジャスト

工事期間：2022年4月～2022年10月

(ご参考)

第1期工事 (既存建物)

構 造：鉄骨造 平屋建て

建築面積：4,318.53 m²

竣工時期：2019年1月

お問い合わせ先

ナイス株式会社 管理本部 広報部 堀井 TEL：045-501-5048 FAX：045-502-5891

〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央 4-33-1 ナイスビル 8階